

会員各位

平成26年08月01日

春日部市歩こう会会長

(担当: 木村、内木場、山田、寺嶋)

「見沼通船堀見学ウォーキング」のご案内

ちょっと足を延ばしてさいたま市の国指定史跡「見沼通船堀」を見学ごうもんに参りましょう。この通船堀はパナマ運河よりも180年早く実用化された閘門(水門)式運河で、江戸時代中期の享保16年(1731)に、この地域の村々の米や産物を江戸に運送するために造られたものです。出発後間もなく通船堀公園広場に出て、竹林を歩くと西縁・東縁にの関(水門)が見られます。これ等をゆっくりと見学した後で、自然豊かな川口自然公園で昼食。その後ちょっと珍しい(?)東沼神社を参拝し東川口駅までウォーキングします。新越谷駅/南越谷駅でのJR乗り換えがありますので、お仲間と連れだって集合するのが良いでしょう。

記

期 日：平成26年09月04日(木) (雨天は翌日)

目的 地：さいたま市緑区通船堀・川口自然公園

集合場所：JR武蔵野線**東浦和駅前広場**

集合時間：午前10時00分

参加費：無料 但し、臨時会員400円

行 程：約5km **8班**からの出発



10:00 東浦和駅前(点呼後出発) → 竹林散策 → 西縁べり(1の関) → 八丁橋(芝川) → 東縁(1の関・2の関) → トイレ休憩(出欠カード押印) → 見沼代用水路 → 川口自然公園(昼食) → 東沼神社 → 春日神社(休憩・トイレ無し。下見時宅地造成中。寄れないかも?) →

15:00 JR武蔵野線東川口駅着(点呼後解散)

持参物：弁当、水筒(アルコールは不可)、シート、雨具(カサは不可) その他必要と思われるもの。

注意事項：行程は、天候・交通事情等より変更となる場合があります。

問合せ先：寺嶋(735-7990)まで。

ご参考：新越谷駅・南越谷駅間の乗り換えに要する時間を考慮してご利用下さい。

東武スカイツリーライン						JR武蔵野線		
種類	春日部	一ノ割	武里	せんげん台	新越谷	行き先	南越谷	東浦和
準急	9:12	9:14	9:17	9:21	9:30	東所沢	9:35	9:42
普通	9:18	9:20	9:23	9:25	9:34	府中本町	9:42	9:49

見沼通船堀 この高低差3mを水位を上下させ見沼代用水東縁・西縁と芝川・八丁河岸を舟を通せるようにした運河。舟の運行は許可制で当初は米俵100~150俵を積載出来る舟が40艘ほどが活躍していた由。水の流れが芝川に向かっているのに注目して欲しい。**八丁橋** 八丁堤の寛永6年(1629年)見沼南端の兩岸の距離が最も狭くなっているさいたま市の附島と、川口市の木曾呂との間(距離約八町=870m)に見沼溜井(みぬまためい)を作るため築かれた八丁堤の中程にある芝川に架かる橋。**東沼(とうしょう)神社** 市内八幡神社広場にもありますが、この境内にも実物の500分の1という富士山のミニチュアがある。創建は足利幕府が滅び年号が変わった天正元年(1573)とのこと。江戸時代には富士山詣でが盛んとなり、この神社の富士山にも詣でる人が多かった由。